

■「仮想化基盤におけるクラウド等環境提供業務」の一般競争入札に関する質問への回答  
 一般競争入札に関する質問があった内容について以下のとおり回答します。

令和3年(2021年)6月23日  
 札幌市総務局情報システム部

項番	質問	回答	備考
1	仕様書4-(1)について VPC提供開始時には、仮想マシンを作成できる（VPCの物理層～ハイパーバイザー層まで設定等の構築が完了している）状態であればならないという理解でよろしいでしょうか。	利用権がある状態であればよく、必ずしも構築が完了した状態であればいけないという想定ではありません。	
2	仕様書6-(1)-ア-(オ)について 仮想マシンイメージの変換作業が発生するVPCを選択する場合、その作業費用は本サービス内に含む必要はありますか。	変換ツール等の用意はしていただきますが、それを用いて実際に移行をする作業は本市が別途契約する事業者が実施するため、作業費用を含む必要はありません。	
3	仕様書6-(1)-ア-(サ)について 移行可能であるのは、同一メーカーのハイパーバイザーの異なるバージョン間という理解でよろしいでしょうか。また、異なるハイパーバイザー間でクラウドとオンプレミス間の移行は発生しないという理解でよろしいでしょうか。	はい。	
4	仕様書6-(1)-ア-(シ)について ホスト障害時、正常なホストのクラスタへの追加、入れ替えはVPC内で自動で行われる必要がありますでしょうか。	自動であるかは問いませんが、自動ではない場合、受託者もしくはクラウド事業者が行う必要があります。	
5	仕様書6-(1)-ア-(ス)について 想定されているクラウドネイティブサービスを教えてください。	VPCを提供するクラウドサービス事業者（例：VPCがVMConAWSの場合はAWS）が提供し得るサービスの全てが対象となります。	
6	仕様書6-(1)-イ-(ア)について 「共有資源基盤（オンプレミス）」とL2レイヤーまたはL3レイヤーで接続が可能であることとありますが、具体的にどちらのレイヤーで接続する想定かをご教示ください。	どちらかの方式で接続ができれば良いです。	
7	仕様書6-(1)-ウ-(ア)について 共有資源基盤（オンプレミス）と同様に、VPC上で仮想化ネットワーク機能が提供され、その通信状況を監視する機能を有することが必要という理解でよろしいでしょうか。また、ハイパーバイザーのログ監視は管理コンソールではなく別途機能が必要ということでしょうか。	はい。	
8	仕様書6-(1)-ウ-(イ)について 同一コンソールとは「VPCの管理コンソールと共有資源基盤（オンプレミス）を連携させ、両者を単一コンソールから管理する」という理解でよろしいでしょうか。また、同一コンソールから管理するために、共有資源基盤側とVPC側のコンソールを連携させる際に、認証ドメインを単一にすることは可能でしょうか。	はい。	